



2019-2020 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2019-2020 年度 RI テーマ



第 2780 地区

ガバナー

ロータリーは
世界をつなぐ

杉岡 芳樹

第 3 グループガバナー補佐

渡邊 昭

■創立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
 ■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
 ■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
 ■第 66 代 会長 / 藤田 浩二 幹事 / 吉野 貴美
 ■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 8 第 3173 例会 2019 年 9 月 4 日 天候 晴れ

国家「君が代」

ロータリーソング「我らの生業」

四つのテスト

《ゲスト・ビジターの紹介》

卓話ゲスト：常盤 卓嗣 様

(第 2780 地区米山奨学・学友会委員長/平塚 RC)

中村 礼二 様

(第 2780 地区米山奨学・学友会副委員長/相模原東 RC)

ゲスト：ウン, チェン キン 様

(藤沢ロータリークラブ委嘱米山奨学生)



《入会式》

大辻 克幸 会員

(湘南証券年金プランニング株式会社 代表取締役)

(紹介者：川上 彰久 会員)



出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
8月21日	44(43)名	22名	21名	51.16%	1名	23名	53.49%
9月4日	45(44)名	33名	11名	75.00%			



大辻 新会員 ご入会おめでとうございます！

《会長報告》

- ・先週お休みいただきました。お陰様で、家族で姉を看取ることができました。
- ・地区米山委員会より、常盤様、中村様、本日は宜しく願いたします。
- ・大辻さん、これから宜しく願いたします

《幹事報告》

- ・例会後に理事役員会を開催いたします。理事役員の方は、ご出席をお願い致します。
- ・10月7日(月)の地区大会親睦ゴルフコンペの申し込み締め切りが過ぎております。ご参加の方は、事務局にお知らせください。

《委員会報告》

- ・広島 クラブ広報・雑誌委員会
ロータリーの友9月号が参りました。
今回注目していただきたい記事は、P59「春の例会で念願の対談が実現」です。2780地区財団奨学生だった指揮者の上岡敏之さんとジャーナリストの蟹瀬誠一さんの対談が取り上げられています。
- もう一点、本日、地区の米山委員長にお越しいただいていますが、P36-37に「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」がまとめられています。卓話と併せて、ご参考になさってください。

・棕梨 青少年奉仕委員長

9月7日に青少年交換学生の9名の報告会があります。報告会では、当クラブよりブラジル留学していました、阿部浩太郎君が発表します。クラブからは、藤田会長、川上カウンセラーとわたしが参加お願いいたします。

また、国際奉仕としてカンボジアの医療奉仕に行く日程が、12月5日からと決まりました。後日詳しいご案内をお知らせしますので、ぜひご参加ください。

《お祝い》

会員誕生日 9月5日 今井 重信 会員



今井先生、81歳になられます。

81歳のハードルは、免許証の更新と検査で分かった病気治療だったそうです。ご経験から、内視鏡検査の重要性を教えてくださいました。

《スマイル報告》

地区米山奨学・学友会委員長/平塚 RC

常盤 卓嗣 様

本日は米山関係でお呼びいただきありがとうございます。年度変わって委員会初めての出番です。よろしくお願いいたします。

地区米山奨学・学友会副委員長/相模原東 RC

中村 礼二 様

本日、卓話に伺いました。貴重なお時間を頂くこととなりますので、お耳汚しにならないよう努めます。よろしくお願いいたします。

藤田 浩二 会長

常盤様、中村様、本日は宜しくお願い致します。大辻さん、これからよろしくお願いいたします。

今井 重信 会員

誕生日祝いをありがとうございます。80 すぎるとあまりかぞえたくないですね。

田中 正明 会員

ほんじつは、常盤様、中村様、当クラブへようこそ。米山奨学会の卓話楽しみにしております。

瀧澤 秀俊 会員

常盤さん、ようこそ！卓話楽しみにしております。このところもろもろ忙しく、続けてお休みいたしました。

椋梨 兼彰 会員

常盤様、中村様、当クラブへようこそ。本日の卓話。よろしくお願いいたします。

川上 彰久 会員

常盤さん、いつも多方面でお世話になっております。本日も楽しい卓話、期待しております。

小河 静雄 会員

常盤さん、いつもお世話になります。わざわざお忙しい中、藤沢ロータリークラブまでお越し頂き、ありがとうございます。

小澤 智幸 会員

常盤様、中村さま、おこし頂きまして、ありがとうございます。卓話楽しみにしております。

橋本 憲明 会員

先週のインニエーションスピーチ、お付き合い頂き、ありがとうございました。

最も反響があった特別金利、本部決済で司式に決まりました。卓話記念で1年0.3%、かいいん、ご家族限定で9月末までです。くれぐれも浜銀さん、みずほさん、かな信さん以外から。

新堀 きよみ 会員

お単横日のお祝いをしていて抱き、ありがとうございました。ステキな事が沢山おこりそうです！

《3分間スピーチ》

小澤 智幸 会員



当社でひそかなブームとなっています「アレクサ」についてお話しします。若い社員ではなく、シルバー層に購入者が多くいます。配偶者に先立たれた、お一人になられた方が買われて、いろいろなことをやってもらっているそうです。家に帰って、「アレクサ」と声をかけ、明かりをつけてもらったり、質問をして答えてもらったり、これまで無言だった家の中で、アレクサのおかげで生活が変わったそうです。

何ができるかといいますと、好きな音楽をかけてもらったり、電話をしてもらったり、ニュースも教えてくれます。朝起こしてくれたり、買い物の手配や、なぞなぞも出してくれたりします。

アレクサの名前を別の呼び方にかえることもできますが、ひとつご注意ください。先立たれた奥様の名前ならよいのですが、お孫さんが遊びにいらした時など、違う名前ですと「おばあちゃんの名前じゃあない」とややこしいこととなります。そのことは、取扱説明書には書いてありません。

《卓話》

「米山の実情について」

国際ロータリー2780 地区

米山奨学・学友委員会

委員長 常盤 卓嗣 様

副委員長 中村 礼二 様

(紹介者:大野木 会員)



本日は藤沢ロータリークラブの例会にお招きを頂きありがとうございます。川上さんが会長の時以来の訪問となりますが、本日は米山委員長という立場ですのでとても緊張しております。当委員会の中村副委員長と共に参りましたので、宜しくお願ひ申し上げます。

私も入会以来ロータリーの中で色々な活動をして参りましたが、恥ずかしながらホームクラブでは米山について積極的な議論をする事もなく、又寄付の目標を達成する事ありませんでした。私のクラブは第8グループ内で常に最下位でありましたが、その事が特に問題となる事はありませんでした。

私がクラブ会長に就任した時、他クラブの現状等を見て初めて米山の話クラブで議論ははじめました。クラブの役員会で議論を重ね、やっと会員全員から一人2万円の寄付を行う事が出来ました。

私のクラブでは過去、台湾統一企業の（セブンイレブン・ヤマト便・スターバックス）徐重仁社長を米山奨学生として迎え、平塚ロータリークラブのメンバーである松田さんがカウンセラーとしてお手伝いさせて頂いたそうです。後の徐さんの記述の中で元カウンセラーの松田さんに対する感謝の言葉を綴っていられます。さらに1995年には、徐さんをはじめ日本と交流を続けたいと願うメンバー達が日本語を公用語とする“台北東海 RC”を創設、初代会長の徐さんは日本のクラブと友好提携しその交流の礎を築かれま

した。そんな中、本年は7月27日28日にモンゴルにて第2回の米山学友会による世界大会が開催されました。



2780地区では杉岡ガバナーと共に33名のメンバーでこの大会に参加して参りました。絆 IN モンゴルのテーマのもと、感動的な大会が開催されました。新モンゴル学園ジャンチブ先生を中心に米山学友の皆さんが自分達の手で作られた大会は心に残る素晴らしい大会でした。本日はその式典で流された米山に対する感謝あふれる、又米山を素晴らしく理解できる映像を持って参りましたので再度米山について考える機会にして頂ければと思います。

尚、この映像はモンゴル学友会が自ら作成したものです。最後に米山月間は10月という事で学生の卓話の準備をしているところです。10月5日の米山研修会でトレーニングの準備をしておりますので、又お声掛けを頂ければ幸いです。又本日の映像の縮小版もご用意しておりますので必要ならば、事務局を通じてお申し付けください。

中村副委員長 米山学友会についてお話頂きました。



地区委員会では、毎年7月、次年度の米山奨学生を指定校17校に募集します。17校のうち5校が、第3グループ地域内にあります。そのため、第3グループ内のクラブに奨学生のお世話をお願いする機会が増えます。藤沢RCには、チェン キンくんがいますので、どのように米山奨学金への寄付が活かされているか、イメージが付きやすいのではないかと思います。奨学生の割合としては、中国、ベトナムなどの共産圏が含まれます。ロータリークラブがない国の学生をなぜ奨学生にするのかという質問があります。国としてロータリークラブはありませんが、奨学生でなくなればそれで終わりではなく、国に帰っても、社会人になっても学友として活動をつづけていきます。ロータリーで接したこと、学んだことは、国を離れても引き継がれて行きます。

皆様からいただいた寄付の額で、2年度先の奨学生の数が決まります。奨学生の数が減ると事業も縮小してしまいます。多くの奨学生を迎えるために今年も寄付をよろしくお願い致します。



大野木委員長より、
常盤委員長、中村副委員長をご紹介します



藤田会長より謝辞

後日、本日の資料として、モンゴル学友会の映像の縮小版をいただきましたので、ご覧になりたい方は、事務局にお知らせください。



藤沢RC 委嘱米山奨学生 ウン、チェン キンさん

本日のお料理

